

(別紙4(2))

事業所名 グループホームひいらぎ

## 目標達成計画

作成日: 令和 5年 9月 19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナウィルスの影響で外出はできていない。 近所の散歩や敷地内のヤギを見に行ったりは希望に応じて行っている。	利用者様の身体機能低下を防ぎ、外の景色を見ながら散歩することでストレスを溜めない様に支援する。	施設内での体操と、近所の散歩や中庭や家庭菜園は継続し、身体機能の低下とストレスの緩和に努める。8月から外出可能となったため、ご家族や職員と外出を進めていく。	5ヶ月
2	52	居心地よく過ごせるように家庭的な雰囲気意識している。また、季節感を大切に飾りつけや生き花をしている。	各利用者様が季節を意識できるようにする。	季節ごとに利用者様みんなで掲示物を作成する。	3ヶ月
3	48	各利用者様の生活歴や趣味から個別の役割を作る。	ご本人やご家族から聞き取りを行い、個々の利用者様にあった役割を作る。	施設の近所の散歩や中庭や家庭菜園で過ごす時間を作り身体機能の低下とストレスの緩和に努める。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。